



平成26年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年3月12日

上場会社名 アゼアス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3161 URL <http://www.azearth.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沼尻 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部部長 (氏名) 羽場 恒彦 TEL 03-3865-1311

四半期報告書提出予定日 平成26年3月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第3四半期の連結業績(平成25年5月1日～平成26年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第3四半期	6,298	△2.2	103	52.4	106	116.8	59	1,024.7
25年4月期第3四半期	6,443	△22.6	68	△85.5	49	△89.5	5	△98.0

(注)包括利益 26年4月期第3四半期 94百万円 (220.8%) 25年4月期第3四半期 29百万円 (△88.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第3四半期	10.01	—
25年4月期第3四半期	0.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年4月期第3四半期	7,657	5,154	67.3
25年4月期	7,638	5,159	67.5

(参考)自己資本 26年4月期第3四半期 5,154百万円 25年4月期 5,159百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	0.00	—	17.00	17.00
26年4月期	—	0.00	—		
26年4月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,478	9.7	259	100.8	262	130.5	150	281.9	25.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年4月期3Q	6,085,401 株	25年4月期	6,085,401 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年4月期3Q	171,796 株	25年4月期	171,796 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年4月期3Q	5,913,605 株	25年4月期3Q	5,913,480 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策や金融政策等により円安や株価の上昇等が見られ、企業収益の改善や個人消費の回復の兆しが見受けられました。一方、海外においては、長引く欧州経済の停滞や新興国経済の減速懸念があり、また国内においても、消費税増税後の景気低迷の懸念があり、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような環境下、当第3四半期連結累計期間においては、売上面では、防護服・環境資機材事業、たたみ資材事業、アパレル資材事業のいずれの事業においても需要の本格的な回復には至らず減収となりました。一方利益面では、前年同四半期連結累計期間は上場関連費用等の特殊要因があったことにより増益となりました。その結果当第3四半期連結累計期間の売上高は、6,298百万円（前年同四半期比2.2%減）、営業利益は103百万円（前年同四半期比52.4%増）、経常利益106百万円（前年同四半期比116.8%増）、四半期純利益は59百万円（前年同四半期比1,024.7%増）となり減収増益となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

主力事業であります防護服・環境資機材事業におきましては、原子力発電所向け販売が伸び悩んだことに加え、一般産業向け需要も本格的な景気回復には至らず、比較的低調に推移しました。この結果、売上高は、2,646百万円（前年同四半期比8.5%減）、セグメント利益（営業利益）は、208百万円（前年同四半期比14.8%減）となり減収減益となりました。

たたみ資材事業におきましては、前連結会計年度においても流通段階の畳表の供給量が需要に比べて多い状況で推移しましたが、当第3四半期連結累計期間においては、特に後半にかけて若干需給バランスが回復傾向にありました。しかし前半においては、畳表等の販売は、低調に推移した結果、売上高は1,279百万円（前年同四半期比7.6%減）、セグメント利益（営業利益）は53百万円（前年同四半期比5.2%増）となり減収増益となりました。

アパレル資材事業におきましては、カジュアル、スポーツ分野は依然販売減少傾向にありますが、ユニフォーム分野の需要が若干改善傾向にありました。また利益面では、資材の価格が昨年比に比べ、比較的安定したこともあり、売上高は1,482百万円（前年同四半期比2.1%減）、セグメント利益（営業利益）は98百万円（前年同四半期比2.6%増）となり減収増益となりました。

なお、報告セグメントに配分していない一般管理費の全社費用は284百万円であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%増加し、5,926百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が68百万円増加、商品及び製品などのたな卸資産が246百万円増加し、現金及び預金が277百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、1,730百万円となりました。これは、主として本社社屋建替えにより建物などを取得した一方で福山事業所の土地等を売却したことなどにより有形固定資産が8百万円減少、償却により無形固定資産が24百万円減少、退職給付引当金の減少で繰延税金資産が減少したことなどにより投資その他の資産が12百万円減少したことが原因であります。

この結果総資産は、前連結会計年度末に比べて18百万円増加し、7,657百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.7%増加し、2,030百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が184百万円増加、1年内償還予定の社債が100百万円増加し、本社社屋建替えの代金支払いなどにより未払金が152百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.8%減少し、472百万円となりました。これは、主として退職給付債務の減少により退職給付引当金が34百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.1%減少し、5,154百万円となりました。これは、主として配当等で利益剰余金が41百万円減少し、その他の包括利益累計額が35百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月期の連結業績予想につきましては、平成25年6月12日に公表いたしました連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,159,252	1,882,036
受取手形及び売掛金	2,352,452	2,421,006
商品及び製品	1,078,598	1,270,064
原材料	174,804	229,720
その他	105,494	135,331
貸倒引当金	△7,361	△11,250
流動資産合計	5,863,241	5,926,907
固定資産		
有形固定資産	1,358,536	1,350,418
無形固定資産	105,839	81,063
投資その他の資産		
投資有価証券	177,961	182,036
その他	133,390	116,727
貸倒引当金	△443	△138
投資その他の資産合計	310,908	298,625
固定資産合計	1,775,284	1,730,107
資産合計	7,638,525	7,657,015
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,532,342	1,716,390
短期借入金	13,700	13,700
1年内償還予定の社債	50,000	150,000
未払金	183,772	31,636
未払法人税等	53,255	2,176
賞与引当金	58,700	26,900
その他	85,146	89,632
流動負債合計	1,976,916	2,030,435
固定負債		
社債	180,000	180,000
退職給付引当金	225,541	191,473
役員退職慰労引当金	96,320	101,070
固定負債合計	501,861	472,543
負債合計	2,478,778	2,502,978

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	887,645	887,645
資本剰余金	1,052,877	1,052,877
利益剰余金	3,190,240	3,148,928
自己株式	△22,670	△22,670
株主資本合計	5,108,092	5,066,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,604	42,370
為替換算調整勘定	12,049	44,885
その他の包括利益累計額合計	51,654	87,256
純資産合計	5,159,746	5,154,036
負債純資産合計	7,638,525	7,657,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)
売上高	6,443,320	6,298,543
売上原価	5,261,921	5,116,679
売上総利益	1,181,398	1,181,863
販売費及び一般管理費	1,113,253	1,077,984
営業利益	68,144	103,879
営業外収益		
受取利息	584	437
受取配当金	3,422	3,557
受取賃貸料	2,016	1,980
その他	3,007	5,710
営業外収益合計	9,031	11,685
営業外費用		
支払利息	1,798	1,707
社債発行費	1,259	2,113
為替差損	2,788	4,842
上場関連費用	22,000	—
その他	43	68
営業外費用合計	27,889	8,731
経常利益	49,286	106,833
特別利益		
固定資産売却益	—	13,148
投資有価証券売却益	29	—
特別利益合計	29	13,148
特別損失		
固定資産売却損	—	805
固定資産除却損	12,357	840
減損損失	3,000	2,155
投資有価証券売却損	15	—
特別損失合計	15,373	3,801
税金等調整前四半期純利益	33,942	116,180
法人税、住民税及び事業税	29,123	23,206
法人税等調整額	△446	33,754
法人税等合計	28,677	56,960
少数株主損益調整前四半期純利益	5,265	59,219
四半期純利益	5,265	59,219

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成26年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,265	59,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,033	2,766
為替換算調整勘定	14,260	32,835
その他の包括利益合計	24,294	35,602
四半期包括利益	29,559	94,821
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,559	94,821
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成26年1月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年5月1日 至 平成25年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,892,430	1,385,657	1,514,190	5,792,278	651,041	6,443,320	—	6,443,320
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	146	—	6,396	6,542	20,910	27,453	△27,453	—
計	2,892,577	1,385,657	1,520,587	5,798,821	671,952	6,470,773	△27,453	6,443,320
セグメント利益	244,842	50,679	96,321	391,843	14,478	406,322	△338,177	68,144

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額2,913千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△341,091千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成26年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,646,204	1,279,707	1,482,521	5,408,434	890,109	6,298,543	—	6,298,543
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,212	0	12,119	13,332	40,563	53,896	△53,896	—
計	2,647,417	1,279,708	1,494,641	5,421,767	930,672	6,352,440	△53,896	6,298,543
セグメント利益	208,565	53,334	98,848	360,748	27,256	388,004	△284,124	103,879

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△57千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△284,067千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

1. 株式取得による会社等の買収

当社は、平成25年12月11日開催の取締役会において、丸幸株式会社の全株式の取得について決議し、平成26年2月3日に同社の株式を取得し、当社の子会社といたしました。その概要は次のとおりであります。

(1) 株式取得の目的

アパレル資材事業の一層の収益体質の強化及び全社の物流体制の効率化

(2) 株式取得の相手方の名称

澤田匡宏、澤田幸江他親族及び株式会社リープ

(3) 買収する会社の名称、事業内容、規模

会社の名称：丸幸株式会社

事業内容：ユニフォーム、スポーツ、カジュアル用衣料素材・副資材の企画・販売

規模：平成25年1月期 資本金24,000千円、純資産278,372千円、総資産1,204,222千円、

売上高1,513,001千円、営業利益4,052千円

(4) 株式取得の時期

平成26年2月3日

(5) 取得した株式の数、取得価額及び取得後の持株比率

取得株式数：32,000株

取得価額：176,943千円

取得後の持株比率：100%

(6) 支払資金の調達及び支払方法

自己資金による一括支払い

2. 重要な自己株式の処分

当社は、平成25年12月11日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分について決議し、平成26年2月4日に第三者割当による自己株式の処分及び当該払込みが完了いたしました。その概要は次のとおりであります。

(1) 自己株式の処分の理由

処分先の澤田匡宏氏は丸幸株式会社の前代表取締役社長であり、当社が丸幸株式会社の株式を取得した後も当社の執行役員として当社グループの事業の進展に責任ある立場で取組んでもらうため。

(2) 処分の方法、処分する株式の数、処分価額

処分の方法：第三者割当による処分

処分する株式の数：150,000株

処分価額：63,150千円

(3) 処分の時期

平成26年2月4日